

**製品名: Chr-A ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08781**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	68kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CHGA
別名	CHGA; Chromogranin-A; CgA; Pituitary secretory protein I; SP-I
遺伝子 ID	1113.0
SwissProt ID	P10645
免疫原	抗血清はヒト Chr-A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 311-360

**背景**

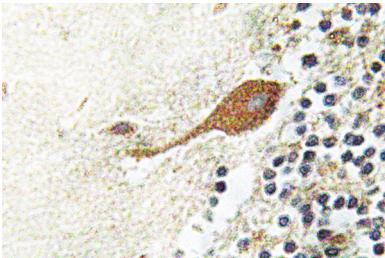
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、神経内分泌タンパク質のクロモグラニン/セクレトグラニンファミリーに属し、ニューロンおよび内分泌細胞の分泌小胞に存在します。この遺伝子産物は、バソスタチン、パンクレアスタチン、およびパラスタチ

ンという3つの生理活性ペプチドの前駆体です。これらのペプチドは、神経内分泌系のオートクリンまたはパラクリンネガティブモジュレーターとして作用します。他の2つのペプチド、カテスタチンとクロモファンギンは、それぞれ抗菌活性と抗真菌活性を有します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つっています。 [RefSeq 提供、2014年9月]機能: パンクレアスタチンは、膵臓からのグルコース誘導性インスリン放出を強く阻害します。、その他: 低親和性でカルシウムと結合します。、PTM: チロシン残基が硫酸化されているか、硫酸化グリカンを含みます。、類似性: クロモグラニン/セクレトグラニンタンパク質ファミリーに属します。、細胞内局在: 神経内分泌および内分泌分泌顆粒。、

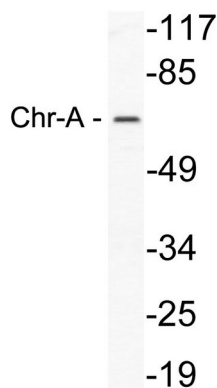
## 研究分野

神経科学

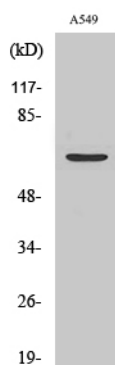
## 画像データ



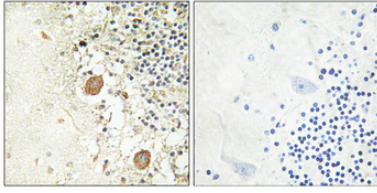
パラフィン包埋ヒト脳組織における Chr-A 抗体の免疫組織化学分析。



Chr-A 抗体を使用した A549 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



Chr-A ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。